



特集 声をカタチに

## ほっとする温もりの火

富沢地区の「おさいとう」が、2月18日におこなわれました。子どもたちが雪を掘り、その溝にろうそくの明かりを入れて「おさいとう」の文字を浮かび上がらせるなど、ユニークなアイデアを取り入れていました。



平成30年

3

No. 685



# 声をカタチに

～平成29年度町長座談会・広聴活動～

町では、さまざまな形で町民の皆さんのご意見を伺い、それを町づくりに生かしていくための「広聴活動」をおこなっています。渡邊町長が町民の皆さんと直接意見を交換する「町長とわいわいクロストーク」も、その取り組みのひとつ。従来の地区単位での座談会に加え、今年度は団体やグループで活動している方々との懇談会も開催しました。

日常生活で感じたこと、まちづくりに一石を投じるアイデア、町の現状や将来についてのご意見。町を動かす最大の原動力は、まちづくりの「主役」である皆さんの声です。

## 冬の生活を助ける力に

**菊地さん** 「雪下ろしが大変で、若い人たちの力を借りたい」という地区の方からのお話がありました。冬になったら、このメンバーで雪下ろしボランティアをし、高齢者など困っている方のお手伝いができたらと考えています。

**町長** 山間部で暮らす高齢者にとって、雪は大きな重荷のひとつです。手伝っていたら大変ありがたいですね。雪下ろしにもさまざまな道具があるので、楽に雪下ろしができるような方法も研究してみたいでしょう。

## 若者視点で気づくこと

**清野さん** 今朝、防災行政無線のスピーカーでミサイル発射を知らせる

警報が鳴りましたが、私の家では聞こえませんでした。聞こえない場所には、何か対策があったほうがいいのではないかと思います。

**町長** Jアラートは、緊急情報を全国民へ瞬時に伝達するためのシステムです。本日、町内各地域の屋外スピーカーの聞こえ具合を把握するよう、各部署に指示しました。情報が全員に届くのが大事です。聞こえにくい場所では、個別受信機を設置するなどの対応も考えられます。

**柏倉さん** 私は、小学校から高校まで野球をしてきました。他の市町村のチームに参加したときに感じたのは、大江町の知名度の低さです。町内に全国レベルの部活動やチームなどがあれば、知名度が上がるのではないかと思います。

**副町長** 町内でも、過去にスポーツの全国大会に出場したという例はあ



8/29

## 町長とわいわいクロストーク 「20歳のつどい」実行委員編

ふるさとで成人式を迎えた同級生が旧交を温め合う「20歳のつどい」。その企画や進行をおこなう実行委員を務めた皆さんに、これからのまちづくりについて新成人の視点から語り合っていました。

### ＜参加者＞

菊地 章人さん(藤田)  
 武田 拓海さん(9区)  
 安食 蛍さん(7区)  
 柏倉 春樹さん(三合田)  
 阿部香 菜子さん(藤田)  
 鈴木 詩穂さん(藤田)  
 太田 将哉さん(若原)  
 工藤 圭太さん(みなみ)  
 清野 光代さん(堂屋敷)

通費がかかるなどの理由で町から離れていく人もいるのではないのでしょうか。

### 町長

国道や高速道路が近く、左沢線もあるので、大江町はどこへ行くにも比較的便利だという意見もあります。雪下ろしや交通などの問題もありませんが、町には良いところもたくさんあるのではないのでしょうか。

## アイデアを形にしよう

**安食さん** 町内には、神通峡などの観光地や良い温泉がたくさんあります。それに合わせてツアーを組んで、宿泊できる施設やお店などがあれば収入が増えて、町としてできることも増えていくのではないのでしょうか。

今の若い世代はSNSで発信できるものを求めています。大江町は豊かな自然に囲まれているので、それに加えて町ならではのものを、あまり他では見られないものを加えてうまく宣伝できれば、たくさんの方が来てくれるのではないかと思います。

**清野さん** 今後の大江町を盛り上げていきたいと思っています。他の町で、知り合いが個人的に企画したイベントに、お年寄りも来てくれて盛り上がりつつありました。町内でも若者向けのイベントが開催されていますが、町内のいろんな地域でやれば、近隣のお年寄りも参加してくれると思います。

**町長** そうしたアイデアの中で、具体的に「こうしたい」という形があって、一人では難しいことでも、町民の皆さんや若い人たちの力を借りればできるようになるかもしれません。テーマを設けて、具体的にこう

したいという形を、ぜひ皆さんで考えて提案していただきたいと思いますね。

**鈴木さん** 町の知名度を高めるためにも、町の良いところをもっと知りたいです。

**町長** 自分の出身地をたくさんの人に知ってほしいという気持ちは誰もが持っているかもしれませんが、自分の身近なところを意外と知らないということが多いのではないのでしょうか。重要文化的景観など、町についての勉強会をやってみるのもいいかもしれません。



※意見交換の内容は、座談会実施時点のものであり、現在の状況とは異なる場合があります。



## 町を知り女子カアアップ

**町長** 今、女性の社会的な活躍の場

を増やすための「男女共同参画社会」や「一億総活躍社会」などがうたわれています。3年前、本町でも女性消防団ができました。男女がともに社会の中で関わりを持つという社会になってきていると思います。

## 町長とわいわいクロストーク 「女子カアアップ講座」編

10/6

おおえ町民大学「ぶくらすカレッジ」の講座のひとつである「女子カアアップ講座」。町歩きをとおして伝統や文化に触れたり、美容や健康、料理などについて学んだりしています。また、受講者の皆さん同士が自主的に、活発に交流を図っている点も特徴的です。

### <参加者>

鴨田 幸恵さん(4 区)  
大泉 昭子さん(蛭 水)  
園部かほ子さん(6 区)  
後藤 優子さん(6 区)  
鈴木こずえさん(諏訪原)  
石澤 梅子さん(下北山)

皆さんが「女子カアアップ講座」で学んだこと、あるいは町に対して「こんなことをしてみてもいい」と思うことなど、どんどんお聞かせください。

**鴨田さん** 「女子カアアップ講座」は、料理や町の魅力についてなどのテーマに添って、興味を持つ人たちが集まり、一緒に見たり聞いたり試したりして、横のつながりもできるとい

うところがいいと思います。この講座では幅広く「女子」と言っていますが、将来「お母さん」になっていく若い人が対象のサークルや講座があればいいんじゃないかと思っています。お父さんとお母さんという夫婦が子育ての基礎で、子どもの一生を決めていく大切なものです。「お母さん」を育てることは「人」を育てること、「人」を育てることは「大江町」を育てることだと、最近考えるようになりました。

**大泉さん** 私は蛭水団地ができたときに、すごく眺めが良くて「いいところだなあ」と思って、寒河江市から移住してきました。自然がいっぱいあるので、子どもも自由に遊ぶことができのびのびできるし、こちらで子育てしてよかったなあと思います。今は時間的な余裕ができたことで女子カアアップ講座に参加できて、この1年間町のいろいろなことを学ぶことができ、たくさん仲間でできて、良かったです。

## 女性視点で見る町の姿

**鈴木さん** 講座で町内のいろいろなところを巡ると、「こんなところもあるんだ」と思うような、すごく魅力

的などところがわかって、もつと大江町について知りたいと思うようになりました。

**鴨田さん** 知らないとな否定的になるんですよね。表面ばかりを見て「田舎」だと思いついて入っているのは良くない。だから学ぶ必要があるんです。

**園部さん** 町外の職場に勤めていたときは、朝早く家を出て暗くなってきたら帰るとい生活だったので、町の中のことが分かりませんでした。今は、孫が遊びに来た時に一緒に散歩して回ると、いろいろな発見があります。大山公園に上がっていくところから見える月山や、大江中から眺める朝日連峰など、身近にすごい景色があるんだなと思います。

**後藤さん** 私は、大江町には何も無いと思ってしまおう方ですね。もう少





し、出入り自由で食べたり飲んだりできるような場所があってもいいんじゃないでしょうか。

**鴨田さん** 町内に飲食店を出すのなら、地元の食材を使っていることなどをPRしていければ、経営も成り立つと思います。

**町長** 皆さんのおっしゃるような樂しめる場、食事ができる場などは、旧きらやか銀行大江支店を利活用して形にしていこうと思っています。

## 子育てと健康のために

**園部さん** 土日に孫が来て、近くの公園などで遊ばせるんですが、天童や寒河江など町外にあるような、小さい子どもを遊ばせる場所がもっと欲しいと感じます。

**町長** 子どもが遊べる施設ということでは、統合した町立保育園に、地域の方々と、農業、自然と触れ合う空間を作りたいのですが、まだ具体化されていません。ぜひ女子力アップ講座の皆さんから提言していただきたいです。健康寿命という観点からはどうですか。

**後藤さん** 私は食生活改善推進協議会の会長をしています。が、役場と連携して、町民の健康ももう少し考えた方がいいのかなとも思います。もっと若い人をターゲットにできるような、子ども連れで気軽に来てもらえるようなものにしてきたらと。子どもにも影響してくるので、若い人にも食の大切さについて伝えていかないといけないですね。すべては食事からですので。

**園部さん** 学校でも、栄養のバランスを考えて取り組んで

はいます。ただ、子どもたちの家庭での食事について栄養バランスを見てもみると、野菜を食べなくなっているのが分かります。

## 未来志向で交流を拡大

**町長** 三世代同居が少なくなっている今、地域全体でいろんな世代の方と交流できるような場に参加してもらいたいですね。高齢者の方も保育園に来ていただいて、子どもたちと接点を持ちながら、元気をもらった元気を与えたり、そうしたことをしていただきたい。若い人たちもいろいろなことを考えていて、すごい発想を持っています。この町にプラスの可能性を感じ取っているんです。

**鈴木さん** 廃校になった校舎などを利用して、部活動で合宿できるように大きな宿泊施設を作ってみてはどう思います。

**町長** 校舎の再利用というのは大変難しいのですが、本町では旧七軒西小学校が「やまさあーべー」になり、旧三郷小学校も楯岡特別支援学校大江校として利活用されています。今使われていないのは旧本郷西小学校と旧七軒東小学校の2つで、その利活用案を、来年度あたりから少しずつ

つ形にしていかなければならないと思っています。人間愛というか、心を大切にするというか、そうした町民性も含めての重要な景観の町だと思っています。皆さんのお話の中にもそうした要素を感じますね。そういう意味でも、この町には可能性があると私は思っています。ただ、遠慮がちなのかもしれません。もっと宣伝していかないとけません。他の町との交流も積極的に進めていきたいです。亘理町とは10年ほど交流を温めてきました。比較的近い町なので、ぜひ皆さんも引き続き交流を図っていただきたいです。



※意見交換の内容は、座談会実施時点のものであり、現在の状況とは異なる場合があります。

## 空き家対策

■ 地区内の空き家ですが、所有者も連絡先もわからないので、何かあった場合どのように対応したら良いかわかりません。かやぶきの建物で危険な状態です。相続する人を見つけていただくか、町で対応していただけないでしょうか。（所部区）

■ 空き家は、貸したり、売ったりがうまくいかないという話を聞きます。空き家に関する法律ができて、行政からの指導でも少し動きやすくなったと聞きましたが、そのことについて教えてください。（柳川平区）

■ 当地区には現在、空き家が13軒あり、うち管理されていない空き家は5軒あります。2月11日に雪の重みで1軒が倒壊し、道路に雪がかぶさってきました。ほかにも道路に面している空き家が2軒あり、非常に危険な状況です。雪が消えても、強風でトタンなどが飛ばされれば、地区全体に被害がおよぶ恐れもあり、野良猫やタヌキの住処になるなど環境面や景観面、農業面でも問題があります。（貫見区）

### 町からの回答

今年度、区長さんの協力を得て、5年ぶりに町内の空き家の実態調査

をおこないました。その結果、町全体で約170戸の空き家がありました。空き家については危険な空き家をどうするかということ、どう活用していくかという2つの問題があります。危険な空き家を町が撤去するということについては、財産権や所有者の権利保障などの問題でなかなか進んでいない状況です。町では今年「空き家等対策計画」を策定する予定です。その中で、危険と判断された特定空き家などを町が解体できるようにする動きがあります。この計画を出発点として、一步一步取り組んでいきたいと考えています。

■ 活用に関しては空き家バンクを運用していますが、借りたい人と貸したい人の要望がなかなかかみ合わない状況です。しかしながら、この1、2年、活用されている空き家物件は増えてきています。今後も、情報提供をこまめにしていくなどの取り組みを進めていきます。

## 公共交通機関

■ デマンドタクシーを利用しています。医療機関に行ってもタクシーの時間と合わず、待ち時間が長いので調整していただけないでしょうか。

## 町長とわいわいクロストーク 地区訪問編

皆さんのお住まいの地区で、それぞれの地域の身近な問題や要望について渡邊町長が直接お聞きする懇談会。今年度はご希望のあった地区のうち4地区にお伺いし、地域の皆さんと幅広く意見交換をおこないました。



1/31

道海公民館

医療機関から役場まで歩くのも大変です。また、町内だけでなく寒河江市あたりまで行けると便利だと思えます。（道海）

### 町からの回答

町外へのデマンドタクシーの運行は法律上できることから、中郷のスーパーまで行くことは可能ですが、役場として、町内に商店街があるにもかかわらず他市町村の店舗に送迎

するとなると、商店街との調整が必要ですが、左沢からJRや民間バスがありますので、これらとの調整も必要です。高齢者にとっては左沢で一度下車しなければならぬ煩わしさがあると思いますが、もう少し時間をいただきたいと思えます。デマンドタクシーは往復4便です。時間割



## 町長あいさつ・町政報告

◎1月26日付けで「大江町豪雪・低温対策本部」を立ち上げました。マイナス14度というのは、過去20年間で一番低い気温だそうです。ご家庭などで水道管が凍っているところがあり、また、果樹などへの被害も心配されます。

◎やまがた雪フェスティバルが今年で3年目となりました。寒河江市だけでなく、本町も含め西村山地域全体がにぎわうように企画してほしいと希望したところ、徐々に広がりを見せています。

◎役場庁舎のエレベーターが完成しました。これに伴い、庁舎内の空間構成をどのようにしていくか、若い職員が中心となって検討し、来年までに提言することになっています。

◎来年度より中学校の給食費の無償化と、米飯も含めた完全給食の実施を検討しています。それとともに、稲刈りなどを体験することで、中学生に米作りというものを学んでもらうということも考えています。

◎貫見沢口間の主要地方道大江西川線の整備が、順調に進んでいます。現在3つ目の橋の姿が見えており、4つ目の橋に取り掛かるにあたって川の一部を移設する工事をおこなう予定です。

については変更も可能ですので、ご意見を伺いながら検討していきます。

■当地区には高齢者のみの世帯が多くなっています。自家用車がなければ何もできず、町営バスも町外に行かないので利用しづらいです。高齢者が寒河江市の医療機関にかかる場合、乗り換えによってかなりの負担と時間的ロスがあります。一日がかりで通院する人もいます。また、近くに店もないので買い物にも不便をきたしています。(貫見区)

### 町からの回答

町営バスは自家用の有償運行ということで運営しています。町内では一部民間のバスが運行しているため、基本的には交通の空白地帯への対応に限られます。高齢者にとっては、寒河江に行くために左沢で乗り換えをしなければならず大変だと思えますが、民間交通機関との兼ね合いもあって、踏み込めない部分があります。来年度から白田医院経由という町営バスの路線変更を計画していますので、ひとつ前進したということでご理解ください。

町内の医院が相次いで閉院、休院したこともあり、寒河江市へ通院している方が多いという状況にあります。

す。町でも福祉バスを活用した通院バスの運行を検討しましたが、すべての方のニーズをカバーするのは難しいのが現実です。このため、左沢駅から運行している公共交通機関を利用した場合の通院費の助成を、来年度から75歳以上の運転免許証をお持ちでない一人暮らしの高齢者などに対して実施したいと考えています。町内の医療体制という点では、現在さまざまな方策を検討しているところですのでご理解ください。

### 除雪

■思いやりのある間口除雪について、かなり前から要望していますが、前進しているのか、取り組んでいるのかという不安があります。

また、今年は豪雪で、日中に降ることが多いので、夕方からの雪と合わせると30センチ以上になります。早朝除雪は、どういう判断で出動しているのか教えていただきたいです。沢口柳川間が1シーズン圧雪状態で少し緩めばわだちができ、すれ違いもできません。(柳川平区)

### 町からの回答

早朝除雪は、夕方5時から夕方まで10センチ以上の積雪があった場合



2/15

柳川公民館

# 身近なところから まちづくりを展望

に出動します。観測所については、七軒地区は柳川温泉、本郷西部地区は十八才、左沢地区は藤田にあり、それぞれで観測しながら出動しています。このため、出動する時間が地区によって異なります。

早朝5時以降に10センチ以上降った場合は、通勤と除雪作業が重なり合って通勤に支障を来たす場合がありますことから、その間は出動せず、その後状況を判断し、8時ごろから出

動することになっています。

除雪については、かかる費用、人員、機械の手配など工夫を凝らして実施しています。間口除雪や置いていった雪の始末、掃くタイミングを総合的に考え効率的な除雪を模索していますが、なかなか満点は取れない状況です。

圧雪にならないように雪をはぎ取るうとすると時間がかかり、8時半までに作業が終わらなくなります。

パトロールをしながら日中作業をしていますので、ご理解ください。

高齢者にとっては、間口除雪は困難かと思えます。近い将来、常に除雪車が走っているとか、電話をしただけで来れるようなシステムにしなければ、雪国には高齢者が住めなくなるのではと懸念しています。そのため費用をどういう形で貯金し、豊かな町にしていくのが課題です。

## 道路

■カウカ原腰王線は大型車の通行などで交通量が多くなっています。容易にすれ違うことができるよう、待避所を整備するか、道路側溝に蓋かけをお願いします。(所部区)

### 町からの回答

土地所有者の協力の必要もありますので、雪解けを待つ区長さんと現場を見ながら相談し、計画していきたいと思えます。側溝蓋については、町全体を考えながら優先順位を決めて進めさせていただきたいと思っていますので、ご理解ください。

■町道道海十郎畑線の舗装をお願いします。材木く大暮山、小清く大沼などは舗装されていますが、道海く

十郎畑は舗装されていません。(道海区)

### 町からの回答

舗装については、以前からご要望をいただいています。クキノ峰まで1キロ位ですので、せめて配水池くらいまで整備できればだいぶ良くなると思えます。ただし、今の状況にアスファルトを乗せただけでは除雪やダンプの砂利運搬などで2く3年で壊れてしまいますので、土を入れ替えて舗装、側溝整備をするとなると、ある程度の予算も必要です。今後検討します。

■併用林道沢口道海線ですが、何年







2/8

## 所部公民館

をめどに整備を予定しているのですか。どのようなルートで二俣まで行くのか教えてください。（道海区）

### 町からの回答

今の計画では10年間の工期となっています。今年度、七夕畑から工事を進めています。総延長は大瀬川左岸線を含めて9・3キロ。今年度は500メートルの工事が始まりました。国の予算の関係もありますので計画通りには進まない状況です。1期工事の5カ年では、道海まで進

まない予定です。先の長い話にはなりません。頑張つて進めていきます。

■青柳橋の工事に伴う迂回路ですが、田の沢旧道に雪が多く雪崩が付きまです。上長畑の迂回路が狭いので、何箇所か広く除雪をお願いします。また、地区民以外の方が、入ってくる道がわからないと言っていましたので、対応をお願いします。

■欄干の色ですが、近くに熊野神社もありますので、朱色にでもなると気分も良くなるかと思えますが可能ですか。（柳川平区）

### 町からの回答

迂回路については、ご不便をお掛けしています。すぐに対応します。欄干については、今回は、橋の下の方と路面の補修ですので予定していません。もう少し様子を見させていただきます。色が朱色になるかどうかは分かりません。

■矢引沢が通行止めになっていますが、通行止めの表示がありませんでした。（柳川平区）

### 町からの回答

来年度からになります。ゲートのところに予告看板を設置するように要望しておきます。

## その他

■旧七軒東小学校は今後どうなるのか、展望があれば聞かせてください。（貫見区）

### 町からの回答

廃校になった校舎の再利用としては、旧三郷小学校を福岡特別支援学校として活用した例などがあります。旧七軒東小学校については、具体的にこう活用したい、という方が今のところ出てきていません。町外では、山奥の分校で芸術家を目指す人々が住み込んで創作活動をおこなっている例があります。旧七軒東小学校でこういうことをしたい、という地区のまとまりが出てくるか、もしくは他の力をどう借りるかということになるのではないのでしょうか。立派な建物ですし立地も良いので、いろいろ可能性があると思います。

■西山杉を使った大江町型住宅を七軒地区に建設する計画はありますか。（柳川平区）

### 町からの回答

来年度の実施を検討しています。ちなみに、塩野平に建てた住宅は、有名な設計士の方がデザインした合掌づくりの家です。三角の壁のない

形で、雪下ろしの必要がありません。

■携帯電話が通じなくて不便です。携帯電話会社にアンテナを立てていただくよう要望をしていますが進みません。町からも支援をお願いします。（道海区、柳川平区）

### 町からの回答

大規模な鉄塔アンテナでなく、何軒かをカバーできるような簡易的な方法などがないか、携帯電話会社と相談してみます。



2/21

## 貫見こぶし館

## 道路・除雪について

◎生活面、観光面で重要な時期ですので、5月の連休前に矢引沢―大井沢間が開通するようにしていただきたいです。（66歳女性）

☞この区間は例年積雪が多く、さらに道路の幅が狭いため、雪が解けて落雪や雪崩の危険性がなくなってから除雪をおこない、交通開放しています。県道なので、県に対しなるべく早く除雪していただけるよう引き続き要望していきます。

◎冬場は町道を除雪していただき大変助かりますが、自分で自宅前を除雪した後に除雪車が来て雪を置かれることがあります。また、自宅敷地内の雪を道路に出す人も見かけます。雪で屋根がつぶれそうな家もあります。町内を回って確認や指導をしていただけないでしょうか。（50歳男性）

☞町道の除雪は、限られた時間で効率よく丁寧におこなうよう心がけていますが、間口に残った雪の除雪については、恐れ入りますがご協力をお願いします。また、道路に雪を出さないよう広報もおこなっており、これからも注意喚起をしていきます。雪下ろしなどについては定期的にパトロールと指導をおこなっており、今後も継続していきます。

## 町政全般について

◎町内への移住者が増えても、若者向けの施設がありません。子どもが遊べる施設、カフェや食事ができるところを増やすべきだと思います。もっと若い人の意見を取り入れてほしいです。（25歳女性）

☞旧銀行庁舎を改修し、カフェを核とした交流と賑わいの拠点となる施設「まちなか交流館」が、今年5月にオープンします。今後も若い方を含めた町民の皆さんの意見を取り入れながら、活発な交流が生まれるよう努めていきます。

◎「ふれあいコンサート」などのイベントをもっと計画してほしいです。有名な方を呼ぶことができれば、町外の人にも来てくれるはず。（匿名）

☞「ふれあいコンサート」は、町民の皆さんに本格的な芸術文化を身近に楽しんでいただくために毎年開催しています。今年度はジャズと弦楽四重奏の二度のコンサートを開催し、好評を



いただきました。今後も内容を企画・検討していきます。

◎県内の都市部では、飲食店は禁煙、分煙が当たり前になっていますが、町内ではほとんど喫煙可能です。受動喫煙について町内の店や施設は全く配慮がなく、不安になります。（匿名）

☞現在、健康増進法では受動喫煙防止はあくまで施設側の努力義務とされていますが、町としても受動喫煙に関する正しい知識を普及・啓発し、町内の飲食店に対しても協力を依頼していきたいと考えています。

◎町内には賃貸住宅が少ないと感じます。町外からの移住者のためにも、低家賃で空き家などを利用し、町営住宅を運営してはどうでしょうか。（20歳男性）

☞現時点で空き家を活用した町営住宅を設置する予定はありませんが、「空き家バンク」の内容を充実させて住居の確保をおこなうとともに、居住者が快適に利用できるよう空き家改修に対する補助金などの周知を図っていきます。

◎防災行政無線の屋外スピーカーの音がうるさいです。時報は必要ないのではないのでしょうか。（匿名）

☞防災行政無線の定時・定期放送は、災害や有事の際に緊急放送が不具合などで放送されないといった事態にならないよう、無線設備の試験として毎日17時、毎月1日に放送するものです。ご理解とご協力をお願いします。

# 皆さんからの声をご紹介します

## ～平成29年度「おおえ広聴ハガキ」～

まちづくりに対する町民の皆さんのご意見や疑問、身近な問題などをお聞かせいただく「おおえ広聴ハガキ」。今年度も多くの皆さんの声をいただきました。その一部と、町からの回答をご紹介します。

### 地域医療について

◎他の公立病院の医師に交代で来ていただくなどして、内科小児科の診療所を開設してほしいです。  
(68歳女性・同様意見あり)

☞本町の医療対策については、多方面にわたり検討しているところです。今後も継続して検討していきます。

### 町営バスについて

◎町営バスの色が暗いです。遠くからでもわかるような、乗ってみたいくなるような明るい色にできないのでしょうか。  
(68歳女性・同様意見あり)

☞3月より14人乗りのバスを新しい外装にして運行しています。町民参加型のデザインをコンセプトとし、町内の保育園・幼稚園の年長児より参加協力していただき、作成しました。

### 観光施設などについて

◎3年前、旧七軒西小学校が「やまさあーべ」として生まれ変わり、高齢化と人口減少が著しい地区に住む私たちには「希望の灯」に感じられました。ただ、柳川方面から施設へ通じる坂道を上る際、下の駐車場でUターンしなければならず不便です。また、施設の駐車場に街灯がないため、夜は足元が見えず、大変危険だと思います。  
(70歳女性)

☞町道から施設へ通じる入口については非常に不便ではありますが、町道の位置や周辺の地形上、改善するためには大掛かりな工事と多額の費用が必要になりますので、今後の利用状況などを見ながら検討していきます。駐車場の街灯

については、予算を確保しできるだけ早急に対応します。

◎今、全国に特色のある「道の駅」がたくさんできています。大江町の道の駅も、売り場や駐車場などを改善し、特産品の発信拠点として、近隣の町に負けないくらい魅力ある「道の駅」にしてほしいです。  
(50歳)

☞道の駅には、休憩施設としてだけでなく産直施設や体験施設としての機能を求められるようになっていきます。施設改修の際は、町の魅力をより感じられる道の駅にできるよう検討していきます。

◎テルメ柏陵健康温泉館か道の駅に、足湯を作してほしいです。  
(67歳男性)

☞足湯を作ることで、温泉施設のPR効果が期待できます。経費や管理面を考慮し、可能かどうかを調査研究しています。

◎神通峡の遊歩道が何年か振りで開通しました。赤色に色づく樹木をところどころに植林することはできないでしょうか。  
(71歳男性)

☞神通峡の森林はほとんどが国有林となっており、また、峡谷という地形上日射しが少なく、きれいに色づかせるのは困難であることから、植林は難しいと思われます。

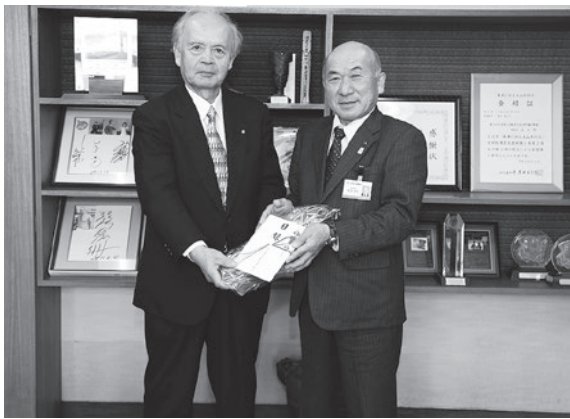


# 1 ■ 猛烈な寒波に全庁あげて対処 ～豪雪・低温対策本部設置～

今年に入り、全国的に大雪による交通や生活への影響が続く中、町内の各観測地点でも昨年を大きく上回る降雪量を記録し、低温による水道管の凍結や破裂といった被害が相次ぎました。こうした状況を受けて、町では1月26日に「大江町豪雪・低温対策本部」を設置。生活道路網の確保や果樹・農業施設への被害防止、雪や低温による事故防止などの対策を強化することとしました。本町の豪雪対策本部設置は3年ぶりとなります。

本部設置後、町では2月中旬にかけて、積雪により道幅の狭くなった町道の排雪を連日実施。また、低温による水道管の破損を防止するため、水道メーターの確認の呼びかけをおこなうなどの対策を実施しました。

これからの時期、気温の上昇に伴い落雪や雪崩などによる被害も予想されますので、今後とも雪害には十分に注意していただくようお願いします。



# 2 ■ イノシシ被害を食い止めるために ～農産物・農地への鳥獣被害対策～

近年増加しているイノシシによる農作物や農地への被害防止を図るため、JAさがえ西村山からくくり罠57基が2月5日に町へ贈呈されました。

町内のイノシシ被害は年々増加しており、今年度は三郷地区での農地被害が多い状況です。町では今後、今回贈呈されたくくり罠を活用しての捕獲をはじめ、被害防止のための電気柵設置への補助を検討し、鳥獣被害の軽減を目指していきます。

## 旭日単光章

松田良吉さん (貫見)

大江町議会議長などを歴任され、昨年12月2日に亡くなられた松田良吉さんに、旭日単光章が贈られました。

松田さんは平成7年に大江町議会議員に初当選して以来、平成23年まで4期16年の永きにわたって在職。この間、平成17年9月から2年間副議長を務め、さらに平成19年9月からは4年間にわたり議長として、町の発展と議会の円滑な運営に尽力されました。議長就任中は議会の様子をインターネット配信する議会中継システムを導入するなど、広く開かれた議会を目指し、公正な議会運営に力を注がれました。



# 3 ■ ラベルはがしにご協力ください ～ペットボトル回収方法変更～

家庭系ごみの収集の際、ペットボトルについてはラベルをはがさずに出していただいていたのですが、引き取り先である公益財団法人日本容器包装リサイクル協会から、ラベルはがしが義務付けられました。3月31日までを準備期間としており、4月1日から正式に変更されます。今後はラベルをはがしてからごみ集積所に出していただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

# 3歳児 Smile Photo

2月7日に3歳児健診を受けた元気なちびっ子たちを紹介します！（順不同）



きくちりか  
菊池梨花ちゃん  
8区



ほんだいくる  
本田生ちゃん  
9区



ほりにちか  
堀二千花ちゃん  
美郷



すずきあいり  
鈴木愛梨ちゃん  
美郷



すずきゆり  
鈴木友梨ちゃん  
美郷



かねやまみおん  
金山実穂ちゃん  
3区



おのあいり  
小野葵理ちゃん  
小見



しょうじなおたろう  
庄司直太郎くん  
買見



ささきゆうせい  
佐々木優成くん  
みなみ



にとゆいな  
二戸結菜ちゃん  
藤田



さとうるき  
佐藤流希くん  
みなみ



※お問い合わせは、健康福祉課 ☎(62)2114まで

## 議会

town council  
第1回臨時会



平成30年第1回大江町議会臨時会が、2月6日に開かれました。今臨時会では専決処分や条例改正、補正予算などについて審議され、原案どおり承認・可決されました。

### 《専決処分の報告》

○藤田工業団地造成工事請負契約について、擁壁用土の購入費など約241万円を追加し、総額を2億944万4400円とする変更契約を締結しました。

○町立保育所整備工事請負契約について、備品購入や追加工事などの費用約289万円を追加し、総額を2億107万4400円とする変更契約を締結しました。

### 《専決処分の承認》

○地方税法施行規則の一部改正に伴い、大江町税条例の一部を改正する専決処分について承認されました。

### 《補正予算》

○平成29年度一般会計予算について、職員の給与に関する条例の改正や職員の異動に伴う人件費の増額により、歳入歳出予算の総額にそれぞれ50万円を追加し、53億4460万円とする補正予算案が可決されました。



## 2/3 それぞれの伝統の炎

1月から2月にかけて、1年の無病息災などを祈る「おさいとう」が町内各地区でおこなわれました。町民にとってはお馴染みの行事ですが、それぞれの地域性を示すように、地区によって異なった特徴があります。

2月3日におこなわれた1区のおさいとうは、波切不動尊の御神火を運んで種火とし、地区の子どもが点火するのが慣習となっています。この日は日中から地区の皆さんが協力して準備をおこない、会場へ続く道に雪灯ろうを設置して幻想的な雰囲気醸し出していました。



## 2/4 若い力で地域をサポート

今年度成人式を迎えた「20歳のつどい」実行委員会のメンバーが、2月4日に榎山地区で雪下ろしのボランティア活動をおこないました。

この日は5人のメンバーが参加し、地区の皆さんと協力して榎山公民館の雪下ろしを実施。屋根の上に積もった重い雪を、汗をかきながらスノードンプやスコップで手際よく落としていきました。雪下ろしに参加した副委員長の武田拓海さん（9区）は「他の地域の皆さんとふれあう機会は普段あまりないので、いい経験になりました」と話していました。



## 2/10~11 冬の温泉を彩る光の祭典

冬の柳川地区の魅力を楽しむ「奥おえ柳川温泉雪まつり」が、2月10日から11日にかけて開催されました。期間中、温泉前には雪の滑り台が設置され、チューブ滑りを楽しむ子どもたちなどでにぎわいました。また、広場には中で食事などできる大きなかまくらや雪灯ろうが作られ、温かな灯が温泉を神秘的に浮かび上がらせました。

10日夜には、柳川温泉付近から約90発の花火が打ち上げられました。迫力十分の大玉花火や色鮮やかなスターメインが夜空を照らし、来場した皆さんは歓声をあげながら見入っていました。



## 2/17 にぎわう旧正月の風物詩

旧正月恒例の「旧正初市」が、2月17日に横町・内町通りで開かれました。旧暦で1月2日にあたるこの日は、かつては商店街の初売りの日であり、現在も毎年露店市が開かれています。

通りには、初飴やだんご木といった正月の風物詩が並んだほか、日用品や魚介類、くじ引きなどの露店も立ち並び、時折吹雪く悪天候にもかかわらず、多くの人でにぎわいました。

また、中央通り第1駐車場では商店街の皆さんが豚汁を無料で振る舞い、来場者は温かい豚汁を味わいながら初市の雰囲気を楽しんでいました。



## 2/11 雨にも負けず最速を目指す

町内のスキーヤーが腕前を競う「小鳥山スキー大会2018」が、2月11日に開かれました。この大会はスキーの普及促進とレベル向上のために実施されているもので、今年は小学生から高校生まで21人の選手がエントリー。大回転競技で2回のタイム計測をおこない、合計タイムで順位を競いました。

この日は朝から雨模様となりましたが、選手たちはそれぞれ練習で培ってきた技術を駆使し、安定した滑りを披露。声援を受けながらゴールの瞬間まで力いっぱい滑走していました。

### 《大会結果》 ※優勝者のみ・敬称略

#### ★小学校2年生以下の部

男子/鈴木 桔平(左沢小) 66秒66

#### ★小学校3・4年生の部

男子/櫻井 佑樹(左沢小) 61秒25

#### ★小学校5・6年生の部

男子/橋間 己空(左沢小) 60秒67

女子/工藤 レア(左沢小) 54秒94



## 2/23~25 青苧のルーツに迫る

青苧文化の歴史などを振り返る「蘇りの青苧ものがたり」が、2月23日から25日にかけて歴史民俗資料館で催されました。この展示会は、結成10年目を迎えた青苧復活夢見隊のこれまで活動内容や、青苧栽培に使用した道具、青苧の繊維を利用した着物や日用品などが館内に展示されました。

最終日の25日には、山形大学農学部 笹沼恒男准教授と、同学部4年生の西田悠希さんを講師に迎え、特別講演を開催。DNA解析により判明した町内の青苧の起源などが分かりやすく解説され、多くの来場者が耳を傾けていました。



## 2/25 木の学び舎に町の魅力が集合

おおえ リバパワー プロジェクト  
OE REPOWER PROJECTが企画運営する「大江町の博覧会SHAKE LAB」が、2月25日に中央公民館で開催されました。このイベントは、町内外で活動する団体や個人が町に関する作品などを展示発表するもので、今年で3度目の開催となります。

今回のテーマは「体感する学び」。工芸作品づくりや試食・試飲などの体験コーナーをはじめ、多彩なステージイベントもおこなわれるなど、町の魅力を五感で楽しめるものが出展されました。次回は、今年の夏に開催される予定です。

「雪と文化の世界観光会議」でのU  
N W T O の歓迎レセプションにお招  
きいただいて、旧山形県庁の「文翔  
館」に行った。車を下りて会場入り  
口へ、目に入る「雪灯籠」の光、映  
し出される風情はなかなか素敵だ。  
耳に入る外国の言葉、中国語、英語……さすがに  
世界の国連の雪の会議、いろいろな国の方が参加  
されているようだ。

無言で開会まで30分ほど、壁に背を向けて立ち  
続けるのも、実にきつい。目だけきよるきよる、  
「壁の花」どころか、「壁の老木」だ。大ホール  
の真ん中には、有名シェフの心を込めたおいしそ  
うな料理が並び香りもいい。目を閉じ、耳もふさ  
ぎ、口もチャック、鼻までふさぐわけにはゆくま  
い、ふさげば救急車だ、「エーイ、誰に遠慮がい  
るものか」、鼻をふさいで口を開けよう。

「雪国の田舎に行ってみよう」と決断する時の引  
き金になっているものは、あなたにとってなんで  
あるか「英語の文法にはまだ少し自信もあるとい  
う錯覚が、固くてぶっきらぼうな、裁判官の尋問  
みたいな「御質問」を隣の外国人にさせていた。  
通じるかな、駄目かな……外国の方は、微笑みな  
がら、優しい目で私を見ている、通じたな、良か  
った……。今度は弱い耳の出番、うーんどうなる  
ことか、英語の言葉を聞く機会がこのところほと  
んど無い。「耳慣れ」が完全にやられていて、聞  
き取る力は5段階で1のレベルだ。答えは……多  
分ではあるが、次のようなことであつた。「楽し  
いことがあるかないかだ」  
楽しさを求めて旅に出る。3月は「人生の旅」  
の時節でもある。楽しさを求めて、さあ歩んでゆ  
こう若者諸君。

大江町長 渡邊 兵吾

## 地域おこし協力隊通信 No.41



私が地域おこし協力隊として活動し始めてからは浅いで  
すが、日々の中で地域とは何か、地域おこしとは何なのかをよく  
考えています。移住者や特産品など、さまざまな手法がある中  
で、私は地域内でのコミュニケーションが重要なのではないかと  
思います。

対面、電話、メール、これらはすべてコミュニケーションです。  
そして、SNSもしっかりです。オンラインネットワークでの情報のや  
り取りが地域をつなぐ新たな媒体になると確信しています。そのインフラの整備をし  
ていこうと思っています。目に見えづらい媒体ですが、精力的に活動していきます。

また、故郷とはいえまだまだ知らないことが多いので、町内の写真を撮って回って  
います。どこかでお会いしたときは、お話ししていただけると嬉しいです。

地域おこし協力隊 坂口祥太



▲2月17日旧正初市の撮影  
をしてきました。寒い中で  
したが大勢の方がお見え  
になっていました

### 短歌

雪晴れて夜空を見上げ星明り山間地にてお祈りをする

松田 皭

厳寒は少し和みて玄関の春蘭の蕾膨らみてをり

佐竹磨砂湖

人気無き広きグランド窓辺より見つめる君に冬の陽のさす

山家 重之

雪掃きも出来ない己のもしかしさ外を眺めて溜息ばかり

長岡かつ子

軒先で遊ぶ雀も障子に映え今日は立春あゆむ歩を延ばす

菊地つねよ

山あひの囲炉裏を囲み語り部の訛りなつかし夕鶴の里

佐竹 與鼓

浴槽の窓より見ゆる寒の空に裸木はじっと春を待ちをり

斎藤 徳治

### 俳句

春光に山川そえしメールかな

阿部 一風

邪魔ものの雪片流し堰あふれ

鴨田富士夫

立つ春やこはいぶせき雪のやま

今井 茂樹

風牙えて杖をたよりの家路かな

松田 皭

アンパンマン歌う孫あり二月尽

山家 重之

コロッケの揚げる匂ひや日脚伸び

舟山 三男

受験子の部屋に流るるマイウェイ

伊藤 啓泉

※このコーナーに掲載ご希望の方は、毎月20日(必着)まで  
役場総務課に作品をお寄せください。

## 吟遊浪漫

ぎんゆうろまん





**Youthful**  
★ トーク ★

学生時代、大学の授業でフリーペーパーを制作したことがきっかけで、出版の仕事に興味を持ったという菊地さん。天童市内の印刷会社に就職して4年目になります。現在営業を担当していますが、やりたかった制作や編集の業務に、いつか携わりたいと考えているそうです。

「一般企業はもちろん、役所や学校、医療機関、個人で出版する方など、印刷会社のお客さんは本当にさまざまです。ここで営業をしているといろいろな仕事の人と関わることができて、学ぶこともたくさんありますね」

そんな菊地さんが職場の先輩に誘われて始めたのが、ランニングです。昨年は県内の市民マラソン大会に初参加し、制限時間内に5kmを見事完走。次は10kmを目標にしているそうです。

「長距離を走るのはすごく苦手だったんですが、目標の距離を走りきれた時には、他では味わえないような達成感がありましたね。雪が解けたら、また完走できるようにがんばって練習したいです」

菊地 花梨さん (25歳・9区)

仕事も趣味も目標へまっしぐら

シリーズ企画

月刊 **仲間とエンジョイ!** No.14

町内でスポーツや文化活動などを楽しんでいる皆さんをご紹介します。

**大江町ラージボール愛好会** 会長：駒林 義雄さん(4区)



▲体育センターでの練習風景  
◀大江町ラージボール愛好会の皆さん

ラージボール卓球は、通常より大きめのボールを使うことで、幅広い年齢層の方が楽しめるように工夫されたスポーツです。大江町ラージボール愛好会は、町外からの参加者も含め、現在42人の会員で活動中。週3回の通常練習のほか、希望者は火曜日にも日中練習をおこなうなど、精力的に活動されています。

会長の駒林さんは、「自分のペースで、楽しみながら健康づくりをするのが、この会の第一の目的です。会員の中には、80代の方も何人かいらっしゃいます。みんなで年齢を忘れて夢中になれるのが、このラージボール愛好会の一番良いところではないでしょうか」と話していました。

# お知らせ

## Information

### 道路管理者からのお知らせ

気温が上がるこれからの季節、路肩が崩れたり、雪崩が発生したりする恐れがあります。このような場合、国道287号線、458号線および県道については県村山総合支庁西村山地域振興局に、町道については役場建設水道課へご連絡ください。

また、軒先や庭木からの落雪が通行中の人や車に当たり、けがや車の破損を引き起こした場合は、所有者の責任を問われることがありますので、日頃から、道路に接する屋根や庭木などの十分な管理をお願いします。

☎西村山地域振興局道路計画課道路維持管理担当 ☎(84)3255  
または、建設水道課管理係 ☎(62)2116

### 平成30年度大江町手話講座のご案内

日常生活を中心に、手話を初歩から学べる講座です。また、聴覚障害者の生活や聴覚障害の福祉制度も学



山形県大江町 国選定 重要文化的景観のまち「おおえ」

大江の  
まひなまつり

平成三十年  
三月二十九日(木)  
四月一日(日)

◆日時／3月29日(木)～4月1日(日) 10時～16時  
◆会場／町内5会場(金子仙之助家、清野太家、岡田文治家、歴史民俗資料館、無料お休み処錦庵)  
※4会場共通券800円、1会場300円、中学生以下無料  
☎大江のひなまつり実行委員会(政策推進課内) ☎(62)2111

左沢ひな市

◆日時／3月29日(木) 9時～16時半  
◆会場／左沢中央通り商店街  
◆内容／植木や花、海産物、軽食などの露店  
☎大江町商工会 ☎(62)4128

お食事提供「花ずし」

◆日時／3月31日(土)、4月1日(日) 11時～13時  
◆会場／歴史民俗資料館  
◆料金／600円(各日限定30食)  
☎教育委員会 ☎(62)3666

音の文化祭「ひなまつりコンサート」

◆日時／3月21日(水) 12時半～  
◆会場／ふれあい会館  
☎教育委員会 ☎(62)3666

びます。ぜひご参加ください。

◆開催日／4月10日(火)～11月27日(火)の毎週火曜日(8月14日のみ休み)全33回

◆時間／19時～21時

◆会場／ふれあい会館 研修室

◆対象者／町内にお住まいの高校生以上の方、町内にお勤めの方

◆定員／20名(定員を超えた場合は抽選)

◆費用／テキスト代3240円

◆申込方法／受講申込書にご記入の

うえ申込(FAX可)

※受講申込書は、社会福祉協議会で配布しているほか、町ホームページからもダウンロードできます。

◆申込締切／3月22日(木)

☎大江町社会福祉協議会

☎(83)4122

### 平成30年度国税専門官採用試験(大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる国税専門官を募集していま

す。国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担っており、税務署などにおいて調査・徴収・検査や指導などをおこなう税務のスペシャリストです。

◆受験資格／①昭和63年4月2日から平成9年4月1日生まれの方、②平成9年4月2日以降生まれの方で次に該当する方、(1)大学を卒業した方および平成31年3月までに大学を卒業する見込みの方、(2)人事院が(1)に掲げる方と同等の資格があ

## 後期高齢者医療保険料の 保険料率が変わります

後期高齢者医療制度の保険料率は、医療費などの推計をもとに、2年ごとに見直しをおこなっています。平成30・31年度の保険料率は、次のとおり改定されます。

- ▽所得割率 8.58%→8.01%  
(所得に応じて負担していただく分を算定する際の率)
- ▽均等割額 4万1700円→4万1100円  
(加入者に公平に負担していただく分)
- ▽賦課限度額 57万円→62万円  
(年間保険料の最高額)

また、国の制度見直しにより、平成30年度の保険料の軽減特例が次のとおり変わります。

- ▽均等割保険料の軽減対象の拡充  
(低所得者の負担軽減)
- ▽所得割保険料の軽減 2割軽減→軽減なし  
(加入者本人の所得金額が91万円以下の場合)
- ▽均等割保険料の軽減 7割軽減→5割軽減  
(職場の健康保険などの被扶養者だった方)

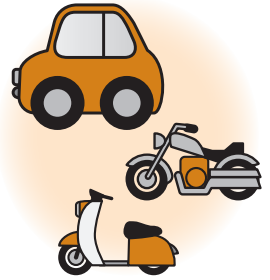
※前年の所得により均等割保険料の軽減対象に該当する場合があります。

保険料率の詳細は、7月に保険料額決定通知書とともに送付されるリーフレットに記載されます。

☎税務町民課町民税係 ☎(62)2119

## 軽自動車などの名義変更や 廃車手続きはお早めに！

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に対して課税されます。住所変更などに伴い、大江町内に車両の主たる定置場を定めた場合や車両を譲渡・廃車した場合は、次の窓口でお早めに手続きをしてください。詳細は次の各窓口までお問い合わせください。



種別	お手続き窓口
原動機付自転車 小型特殊自動車	税務町民課町民税係 ☎(62)2119
軽二輪車	山形県軽自動車協会 ☎023(686)3600
軽自動車	軽自動車検査協会山形事務所 ☎050(3816)1835
二輪小型自動車	東北運輸局山形運輸支局 ☎050(5540)2013

☎税務町民課町民税係(軽自動車税関係)  
☎(62)2119

ると認める方

◆受験申込受付期間／3月30日(金)～4月11日(水)

◆受験申込方法／「国家公務員試験採用情報NAVI」より、インターネット申込

◆第1次試験日／6月10日(日)

☎仙台国税局人事第二課試験研修係

☎022(263)1111

または、人事院東北事務局

☎022(221)2022

### 協会けんぽ保険料率が変わります

全国健康保険協会(協会けんぽ)山形支部の健康保険料率が、3月(4月納付分)より現行の9・99%から10・04%に引き上げられます。

また、介護保険料率は現行の1・65%から1・57%に引き下げられます。40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)については、健康保険料率に介護保険料率が加わり

ます。加入者の皆さんの医療と健康を支えるため、ご理解いただきますようお願いいたします。

☎全国健康保険協会山形県支部企画総務グループ

☎023(629)7226



(伊藤智治)

**厚**い雪に覆われていた道路や畑の気配がすぐそこに感じられる今日この頃。今月号でも「雪がとける」という表現が目につきました。さてこの場合、「とける」は漢字でどう書くのでしょうか。「解」「溶」「融」といろいろ候補があり、調べてみるとどれも間違いというわけではなさそうでしたが、「雪が自然にとける」のを表す際は「解ける」と書くのが適当なようです。「解」という字には、難しい問題の答えが見つかる、もつれていったものがほどける、といった意味があります。長く厳しい冬が終わり、雪の悩みから解放される「雪どけ」を表すには、最もふさわしい漢字なのかもしれません。春になって雪が解ければ、雪があったことなんて忘れてしまう――ある地区での「町長とわいわいクロストーク」の中でふとこぼれ出た、住民の方の言葉が印象的でした。思い返してみれば昨年の夏、あのじりじりとした暑さの中で、わずか半年後には水道も凍るような厳しい冷え込みが訪れようとは夢にも思いませんでした。楽しいことも難儀なことも含め、春夏秋冬、それぞれの季節にいろいろな物事がぎっしりと詰まっているからこそ、雪解けとともに冬を忘れ、ひぐらしの声とともに夏を忘れる――そんな一年の過ごし方になっていくのでしょうか。

# 思い出の まいぞうひん My蔵品

No.29

皆さんの心に残る思い出の品を、それにまつわるエピソードとともにご紹介します。



▲魚路さん愛用のヤマハ社製トランペット「ゼノ」。吹奏楽をはじめ、幅広いジャンルで使用されている楽器です

◀「時間があればジャズセッションもやってみたいです」と話す魚路さん

小学生の時、何か楽器をやってみたいと思いバンドに入りました。担当する楽器をくじ引きで決めていき、たまたま最後に残ったトランペットを私がやることになりました。その後、中学以降も吹奏楽部で楽器を続け、高校生になった時に購入したのがこの楽器です。

もともと引っ込み思案な性格だった私ですが、楽器を通せば大きな音を出すことができ、表現する喜びを知ることができました。このトランペットが、私の学校生活を助けてくれたんだと思います。

大学以降もトランペットを続けていたので、10年くらい毎日この楽器を吹いていたことになります。大きな特徴のある楽器ではありませんが、毎日吹き込むことで私だけの楽器に「育てた」という感覚があります。

最近、久しぶりにこの楽器を吹いてみて、あのころの楽しさがよみがえってきました。今後も機会があれば、演奏を続けていきたいです。

(小見 魚路優)

★皆さんの思い出の詰まった「宝物」はありませんか？  
懐かしい写真、長年愛用している道具、旅先で購入した記念の品など、なんでも結構です。  
総務課情報システム係☎(62)2187まで、ぜひお知らせください。

## 戸籍のまど

1月21日～2月20日受付分

### お誕生おめでとう

区名	氏名	性別	父母名
富沢	五十嵐 <sup>まゆ</sup> 麻結	女	弘・華奈
美郷	田中 <sup>りょう</sup> 椋	男	剛・志徳

### ご結婚おめでとう

区名・出身地名	氏名
(小 漆川	公平 貴浩
檜 山	東海林真紀

### ご冥福を祈ります

区名	氏名	年齢
貫見	松田 千代	(93)
9区	齋藤 勇	(97)
用	齋藤 政利	(82)
塩野平	渡邊 泰聿	(71)
7区	庄司トシエ	(91)
望山	小林 繁樹	(90)
市の沢	横山 榮治	(92)
橋上	柏倉 吉代	(83)
木の沢	佐藤かね子	(89)
若原	佐竹徳一郎	(82)
藤田	松田 義一	(88)
諏訪原	庄司長次郎	(78)



### 人口と世帯(前月比)

町の人口	8,363人(-22)
男	4,136人(-11)
女	4,227人(-11)
世帯数	2,927戸(-3)

平成30年3月1日現在

※掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出ください。